



【制作者】

○田宮和人 河貝翔太
見澤康太 延川裕哉
二口輝久 細田凌佑
古市武尊 安達千尋
宇瀧遥都

【指導教員】

安永健
村田康人

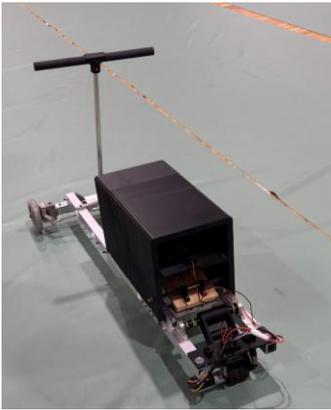


図1 車体外観

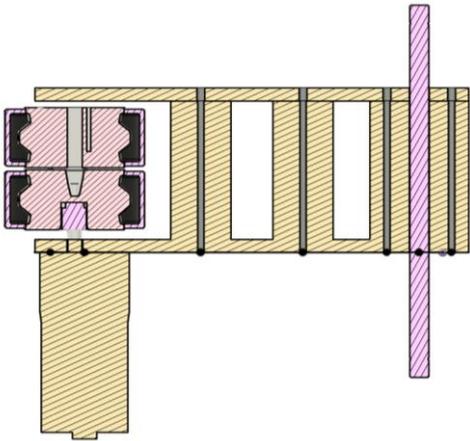


図2 モーター支え

表1 車体情報

学校	大阪電気通信大学
車名	Potential
車両寸法L/W/H(mm)	1160/453/430
車両重量(kg)	8.5
使用モータとその数	TAMIYA TBLM 02S 1個
駆動タイヤの大きさ(mm)	58.5
車輪配置	前輪2 中央1 + 後輪1
駆動輪 (駆動シャフト)	後輪
減速比	1:35
昇圧の有無	無
モータの制御方法	モータードライバー

●動力伝達の経路

ピニオンギア
↓
ギアボックス
↓
ギアボックスの出力軸のホイール

●機械的に工夫した点

- ギアボックスを使用してギア比の調整をし、速度調節を行った。
- ブレーキの板を大きくして踏みやすくした。

●電気・電子的に工夫した点

- 電池を直で直列接続することでバネと金属板による損失を減らした。
- 電氣的なロスが少なく高効率なため、ブラシレスモーターを採用した。

●減速比の決定

- 使用するモーターの回転数及び電池から得られる電力量をもとに既存の製品で探した結果たどり着きました。